

つめ 詰将棋

チャレンジ 第50回記念企画



連載中の詰将棋コーナーが今号で第50回を迎えました。これを記念し、第49・50回の連続企画の詰将棋を出題します。正解者にはプレゼントも。

将棋のまち推進課 / Tel.674-7399

ID 158400

特別な詰将棋の問題を作ってみましたので楽しんでください



出題棋士 浦野真彦八段

秘密のワードを解き明かし プレゼントを手に入れよう

詰将棋を解くと駒の配置から文字が読み取れます。2回分の文字を組み合わるとプレゼントへの応募キーワードが分かります。



オフィシャルグッズをプレゼント

ポチ袋 (一例)

? + ? = 答え
第49回 第50回 応募キーワード

応募方法

先着50人。7/3(金)~14(火)に本誌を持参の上、関西将棋会館オフィシャルショップ(芥川町2)へ

第50回

「将棋のまち 高槻」として、市民の皆さんにより身近に将棋に親しんでもらうための詰将棋のコーナー。棋士からの出題に挑戦してみましょう。

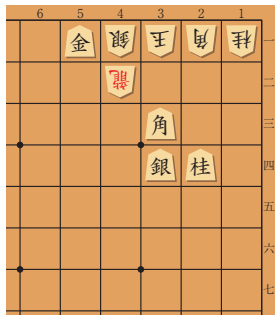
はじめに

将棋は、相手の玉を早く捕まえた方が勝ちのゲームです。詰将棋は、玉を捕まえる(=詰ます)手順を考えるゲームで、1人で取り組めるうえ、たくさん問題を解くことで「先の展開を正しく考える力」が身に付き、将棋の実力アップにもつながるといわれています。

ルール

- 1.自分(攻方)は、常に連続で相手(玉方)に王手をかける
- 2.相手は盤面に出ている自分の持駒以外の玉を除く全ての駒を持っている
- 3.相手は最善を尽くし、最も長く手数がかかるよう逃げる
- 4.相手は無駄な合駒(間に駒を打つ、または間に駒を移動して守る)をしない
- 5.以上のルール以外は、駒の動かし方や一手交代で指すことなど、普通の将棋と同じ

今月のお題 5手詰



ヒント
竜を翻弄(ほんろう)する

先手
目分

持駒
金 桂

答えは、7/15(水)~8/14(金)に関西将棋会館で確認。市ホームページ、本誌8月号にも掲載(今号には掲載なし)

将棋のまち 高槻

第49回(前回)

今月のお題 5手詰



ヒント
3手目に好手



答えは本誌6月号、市ホームページに掲載しています

答えが分かったら関西将棋会館へGO



どんな場所?

関西将棋会館はJR高槻駅「きた西口(将棋会館口)」を出てすぐ。将棋の盤をイメージした外観で、棋士たちの熱戦がほぼ毎日繰り広げられています。

1階のオフィシャルショップでは、ここでしか入手できないオリジナルグッズを販売。道場では一般の人でも対局できます。



開館時間11:00~18:30
*道場の受け付け、オフィシャルショップは17:30まで。木曜定休



隣には「耳を澄ますと、将棋の指す駒の音が聞こえてくる」ことが名前の由来の駒音公園も。